



桜だより

伊丹市立桜台小学校
校長 日外 亮

令和6年4月18日(木)、6年生を対象に行われた全国学力・学習状況調査について、本校の結果等をお知らせします。

1 全国学力・学習状況調査について

全国学力・学習状況調査は、「学力に関する調査」と「学習状況に関する調査」があり、「学力に関する調査」は、今年度、国語と算数の2教科について調査(各45分間)が行われました。課題解決のために、知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力が求められています。「学習状況に関する調査」は、学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問紙調査となっています。

なお、この調査で測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一つの側面です。

2 調査結果について

(1) 学力に関する調査結果について

- ・ 国語は、全国平均をやや上回る結果でした。

正答率が低い問題は、①文章の空欄に入る内容を、取材メモを基にして書く、記述式の問題、②物語を読んで、心に残ったところとその理由をまとめて書く、資料を活用する問題、③「競技・投げる」の漢字でした。これらは、無解答率が高い問題と一致していました。

- ・ 算数は、全国平均を上回る結果でした。

本校では、昨年度まで算数の研究を推進してきたため、その成果が現れました。正答率が低い問題は、①家から学校までの道のりが等しく、かかった時間が異なる二人の速さについて、どちらが速いかを判断し、そのわけを書く、記述式の問題、②直径22cmのボールがぴったり入る箱の体積を求める式を書く問題、③折れ線グラフから開花日の月について、3月の回数と4月の回数の違いが最も大きい年代を読み取り、その年代について3月の回数と4月の回数の違いを書く、記述式の問題でした。この③は、無解答率が最も高かったです。

記述式の問題では、文章そのものの理解に加え、図表・グラフなどの資料から得た複数の情報を用いながら、自分の考えが伝わるように、条件に合わせて整理して書く力が必要となります。本校児童の課題の1つとして、文章を読み解くことや、自分の考えを書くことに慣れていないことが挙げられます。今後は、本校の研究(研究主題「自ら進んで学びを積み重ねていく子どもの育成」)と絡めて、系統立てて少しずつ書く活動に取り組んでまいります。

(2) 学習状況に関する調査結果について

表の数値は%で、肯定的に回答した児童の割合（4・5・6・21・22を除く）

・生活習慣等

番号	質問事項	本校	全国
1	朝食を毎日食べていますか	93.0	93.7
2	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	82.0	82.9
3	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	94.0	91.6
4	家で、1日当たり1時間以上、PC・タブレットなどのICT機器を、勉強のために使っていますか	22.0	19.8
5	平日1日当たりどれくらいの時間、ゲームをしますか（2h以上）	54.0	49.2
6	平日1日当たりどれくらいの時間、スマートフォンでSNSや動画視聴などをしますか（2h以上）	42.0	33.8

・自己肯定感等

番号	質問事項	本校	全国
9	自分には、よいところがあると思いますか	85.0	84.1
11	将来の夢や目標を持っていますか	86.0	82.4
12	人が困っているときは、進んで助けていますか	98.0	92.7
13	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	98.0	96.7
15	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	96.0	95.9
19	普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか	92.0	91.7

・学習習慣等

番号	質問事項	本校	全国
20	分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか	80.0	80.7
21	平日1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（1h以上）	59.0	54.6
22	休日1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（1h以上）	52.0	48.6

・ICT（5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器について）

番号	質問事項	本校	全国
27	週3回以上使用しましたか	82.0	59.5
285	活用することで、自分の考えや意見を分かりやすく伝えることができる	79.0	79.2
286	活用することで、友達と考えを共有したり比べたりしやすくなる	81.0	86.1

・主体的な学び（5年生までに受けた授業で）

番号	質問事項	本校	全国
29	自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか	54.0	67.6
30	課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	87.0	81.9

全国平均と比較すると、「生活習慣等」では、特にゲームやSNS・動画視聴の時間について課題が見られます。ご家庭でICT機器の使用時間等のルール徹底をお願いいたします。「自己肯定感等」では、人として大切にしてもらいたい複数の項目で値が高かったことは、大変嬉しいです。ご家庭での教育に感謝いたします。この桜台小の子どもたちの良さを、より伸ばしていけるよう学校でも取り組んでまいります。「学習習慣等」では、1日1時間以上の勉強時間は、6年生では確保していただきたいです。「ICT」では、これまで使用することを第一の目標として取り組んできましたが、今後は、その内容を精査し、質の向上を追求してまいります。

参考までに、昨年度の「R5学力向上プラン」をご確認ください。今年度も実態に合わせて、継続して本プランの見直しを図り、ご家庭・地域の皆様と連携し、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を通じて、学力の向上に努めてまいります。

子どもたちの幸せの実現のために、引き続き、ご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。